

健やかな体の育成に関する教育のイメージ（検討素案）

体育科・保健体育科（体育）

平成28年4月28日
教育課程部会
体育・保健体育、健康、安全WG
資料4

発達の段階

指定校事業での検証、全国体力・運動能力、運動習慣等調査等



改善のためのPDCAサイクル



改善のためのPDCAサイクル



改善のためのPDCAサイクル



卒業後に少なくとも一つの運動やスポーツを継続することができるようになる

多くの領域の学習を経験する

各種の運動の基礎を培う

【高等学校】

☆**体育の見方や考え方を踏まえ、豊かなスポーツライフの実現を目指して、課題を発見し、その解決を図る主体的・協働的な学習活動を通して、次の資質・能力を育成する。**

- ①運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な知識及び生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための科学的知識を身に付けるとともに、運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の特性に応じた技能を身に付ける。
- ②生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫し、根拠を示したり相手に配慮したりして他者に伝えることができる力を育てる。
- ③生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。

【中学校】

☆**体育の見方や考え方を踏まえ、豊かなスポーツライフの実現を目指して、課題を発見し、その解決を図る主体的・協働的な学習活動を通して、次の資質・能力を育成する。**

- ①運動の合理的な実践に関する具体的な知識及び生涯にわたって運動に親しむための科学的な知識を身に付けるとともに、運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付ける。
- ②生涯にわたって運動に親しむことを目指して、自己の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の組み合わせ方を工夫し、根拠を示して他者に伝えることができる力を育てる。
- ③生涯にわたって運動に親しみ、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。

【小学校】

☆**体育の見方や考え方を踏まえ、豊かなスポーツライフの実現を目指して、課題を発見し、その解決を図る主体的・協働的な学習活動を通して、次の資質・能力を育成する。**

- ①各種の運動が有する特性や魅力に応じた知識や技能を身に付ける。
- ②自己の能力に適した課題をもち、活動を選んだり工夫したり、他者に伝えたりすることができる力を育てる。
- ③運動の楽しさや喜びを味わい、楽しく明るい生活を営む態度を育てる。

【幼児教育】

（教育課程部会幼児教育部会において、本部会での議論を踏まえ、幼児期に育みたい資質・能力、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の明確化について審議）

- 体を動かす様々な活動に目標をもって挑戦したり、困難なことにつまずいても気持ちを切り替えて乗り越えようとして、主体的に取り組む。
- いろいろな遊びの場面に応じて、体の諸部位を十分に動かす。
- 健康な生活リズムを通して、自分の健康に対する関心や安全についての構えを身に付け、自分の体を大切にする気持ちを持つ。

健やかな体の育成に関する教育のイメージ（検討素案）

体育科・保健体育科（保健）

発達の段階

指定校事業での検証、全国体力・運動能力、運動習慣等調査



改善のためのPDCAサイクル



改善のためのPDCAサイクル



改善のためのPDCAサイクル



個人及び社会生活の健康について
より総合的に理解する

【高等学校】

☆保健の見方や考え方を踏まえ、心身の健康の保持増進や回復、共生を目指し、健康課題を発見し、その解決を図る学習活動を通して、次の資質・能力を育成する。

- ①個人及び社会生活における健康・安全に関する知識や技能を身に付ける。
- ②個人及び社会生活に関わる健康課題を発見し、課題解決を目指して情報を収集、分析、活用したり、適切に意思決定、行動選択したりする力を育てる。
- ③健康を優先し、健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりに参画し、健康で豊かな活力ある生活を営む態度を育てる。

個人の健康について
より科学的に理解する

【中学校】

☆保健の見方や考え方を踏まえ、心身の健康の保持増進や回復、共生を目指し、健康課題を発見し、その解決を図る学習活動を通して、次の資質・能力を育成する。

- ①個人生活における健康・安全に関する知識や技能を身に付ける。
- ②健康課題を把握し、課題解決を目指して適切な情報を選択、活用し、意思決定をする力を育てる。
- ③自他の健康の大切さを認識し、健康の保持増進や回復に主体的に取り組み、健康で豊かな生活を営む態度を育てる。

身近な生活の健康について理解する

【小学校】

☆保健の見方や考え方を踏まえ、心身の健康の保持増進や回復、共生を目指し、健康課題を発見し、その解決を図る学習活動を通して、次の資質・能力を育成する。

- ①身近な生活における健康・安全についての基礎的な知識や技能を身に付ける。
- ②身近な健康課題に気づき、健康を保持増進するために情報を活用し、課題解決する力を育てる。
- ③健康の大切さを認識し、自己の健康の保持増進や回復に主体的に取り組み、楽しく明るい生活を営む態度を育てる。

【幼児教育】

（教育課程部会幼児教育部会において、本部会での議論を踏まえ、幼児期に育みたい資質・能力、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の明確化について審議）

- 体を動かす様々な活動に目標をもって挑戦したり、困難なことにつまずいても気持ちを切り替えて乗り越えようとしていたりして、主体的に取り組む。
- いろいろな遊びの場面に応じて、体の諸部位を十分に動かす。
- 健康な生活リズムを通して、自分の健康に対する関心や安全についての構えを身に付け、自分の体を大切にする気持ちを持つ。